

第9回 四国在宅医療推進フォーラム

及び第2回高知市在宅医療・介護連携推進のための多職種研修会

in 高知

テーマ

住み慣れた地域で、 幸せに自分らしく 生きていく

申込み不要

参加無料

定員300名

～生活に寄り添う医療を介したつながるまちづくり～

平成30年

日時

12月1日(土) 14時00分～18時00分

場所

総合あんしんセンター 3階 大会議室
(高知市丸ノ内1丁目7-45)

対象

在宅ケアに関心がある一般市民、医療・介護従事者の
方々、どなたでも参加可能です。



※ご協力をお願い。駐車場には
限りがあります。出来る限り公共
交通機関のご利用をお願いします。

プログラム

13:30	開場		
14:00	開会挨拶 来賓挨拶	野並 誠二 尾崎 正直 岡崎 誠也	高知市医師会 会長 高知県知事 高知市長
14:15	基調講演 講師	さいごまで「自分らしく」あるために 二ノ坂保喜	にのさかクリニック院長
15:45	休憩(10分)		
15:55	パネルディスカッション パネリスト	今井 稔也 島田 力 二神 千明 橋本 由枝 藤崎 忠男 堀川 俊一 二ノ坂保喜	みなみの風診療所院長 在宅療養支援歯科診療所 島田歯科院長 訪問看護ステーションのぞみ 居宅介護支援事業所ゆう 高知市民生委員児童委員協議会連合会会長 高知市保健所長 にのさかクリニック院長
	座長 コメンテーター		
18:00	終了 閉会挨拶	江淵 喜徳	高知市医師会 副会長



心豊かな在宅医療を支えて

二ノ坂 保喜

(福岡市)
医療法人にのさかクリニック院長

昭和25年長崎市生まれ、長崎大学医学部卒業
救急医療、地域医療の現場で経験を重ね、長崎
大附属病院第一外科、福西会病院などを経て
平成8年にのさかクリニック開設

在宅ケア・在宅ホスピスや医療関係者だけでなく、
多方面の職種とのネットワーク作りにも取り
組み、また「パングラティシュと手をつなぐ会」の
代表として海外協力活動に関わっている。この
ような地域への貢献に対して、平成26年「第3
回日本医師会赤ひげ大賞」を受賞
著書に『さいごまで「自分らしく」あるために～ホ
スピスの現場から』『病院で死ぬのはもったいな
い～いのち>を受け止める新しい町へ』など
がある。

【主催】一般社団法人高知市医師会(高知市在宅医療介護支援センター)、四国在宅医療推進フォーラム実行委員会

【共催】公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団、高知市、高知市在宅医療・介護連携推進委員会、(一社)高知県訪問看護連絡協議会

【後援】高知県、(一社)高知県医師会、(一社)高知県歯科医師会、(一社)高知市歯科医師会、(公社)高知県看護協会、(公社)高知県薬剤師会、(公社)高知県理学療法士協会、(一社)高知県作業療法士会、高知県言語聴覚士会、(公社)高知県栄養士会、(一社)高知県社会福祉士会、高知県医療ソーシャルワーカー協会、(社福)高知県社会福祉協議会、(社福)高知市社会福祉協議会、高知市居宅介護支援事業所協議会、高知県介護支援専門員連絡協議会、高知県介護福祉士会、高知県ホームヘルパー連絡協議会、高知県通所サービス事業所連絡協議会、高知市民生委員児童委員協議会連合会、(一社)高知がん患者支援推進協議会

お問い合わせ

実行委員会事務局(高知市在宅医療介護支援センター)

高知市本町5丁目2番20号 城隍ビル2階西端 TEL 088-872-6100 FAX 088-872-6110

このフォーラムは、公益財団法人在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けています